



支援金のお願い



東日本大震災等の被災地支援

大館市民・秋田県民による支援活動を、金銭面から支えてください。

皆様のお力で、実動部隊を被災地へ送り込んでください。

お力をお貸してください！！

被災地は今

陸前高田市では、発災から8年の計画で巨大な開発工事が今も進められています。嵩上げ地が形づくられ、高台の地盤整備が進み、災害公営住宅も竣工しはじめて、仮設住宅の空室が目立ってきました。ようやく本当の家に住まうことができ、震災前の日常生活を取り戻しつつある人たちが増えています。

しかしながら、こうやって復興が少しずつ進めば、格差も少しずつ広がってしまうというのが残念ながら現実です。リーダーとなっていた人たちが引っ越した後の仮設住宅や、プライバシーに配慮された災害公営住宅では、ますます孤立してしまう可能性も指摘されています。社会的役割を見いだせず、生甲斐を見失う方がこれからさらに増えてしまうことさえ危惧されます。過去を悔やんだり未来を悲観したりして、今をいきいきと生きることができない人たちは、今も数多いのです。

人口約24,000人の陸前高田市は、1,700名以上の死亡届が出されており、217名が未だ見つかっていません。震災孤児は40名以上、震災遺児はおよそ150名にもものぼるといわれています。「街の復興」と「心の回復」、そのいずれもが全く先の見えない状況にある被災地には、当然のことながら長期にわたっての支援が必要です。

「忘れないで」・・・それが被災地の願い



毎日あれだけ多くのボランティアが訪れていたのに、今では閑散としています。「忘れられてしまった・・・」、そんな風に思ってしまう。長く険しい復興への道程を歩く辛さが少しでも軽くなるように、「忘れていない」、「応援している」そんなメッセージを送り続けたいのです。現地を訪れる人が少なくなってきた今だからこそ、隣県に住む同じ東北人として、寄り添いふれあうことが大切だと感じています。大館ボラバスプロジェクトは、有志によってこれからも活動を続けてまいります。

実動部隊を被災地へ送り込んで下さい！

「出来る事をできる時に・・・」無理せず継続することが大切なのだと思います。現地を訪れる事の出来る人々（大館ボラバスプロジェクト会員）に、「行かねが?!一緒に」とお誘いしているボランティアバスツアーは、気軽に繰り返し訪問して活動できるようにと、2016年8月から参加費を無料と致しました。（災害が頻発する中、日帰りできる地域には現在活動を広げています。）

皆様のお力で、大館市をはじめとした秋田県から被災地へ実動部隊の会員を送り込んで頂きたいのです。

「現地へは行かないが、金銭面から有志の活動を支える。」そういう選択肢もあります。「忘れていない」「応援している」そんな思いを共有する仲間となって、どうぞ私たちにお力添えください。（催行にあわせてご支援を募ります。支援金額は問いません。）

ご芳名をウェブサイト等に掲載します（「大館ボラバス」で検索を）

ご支援頂いたご芳名を掲載し、「隣県から応援している」ことを内外にアピールします。CSRの一環としてもご活用ください。

当プロジェクトのマーク（ステッカー・JPEGデータ）を御社の広告等にご活用いただければ幸いです。お気軽にお申し付けを！

支援金募集要項

- 1、ボランティアバスの催行に合わせてご支援を募ります。
- 2、支援金の規定額はございません。隣県から応援するお気持ちをご提供いただければ幸いです。
- 3、支援金のご協力を頂いた際には、領収証を発行いたします。（振込された方はご芳名とご住所をお知らせください）
- 4、ご芳名をインターネットウェブサイトの「トップページ」（「大館ボラバス」で検索）に掲載いたします。
- 5、掲載は原則テキストで行いますが、10KB程度のJPEGファイルで提供されるロゴ・マークも可とします。
- 6、ご提供金額を同サイトの「総括」ページに掲載いたします。
- 7、同ページにおいて、催行の都度会計報告をいたします。
- 8、ご支援いただいた催行において剰余金が出た場合には、次回開催に繰り越します。
- 9、繰越金とご支援金との関係に応じて、ご芳名を次回開催の欄にも継続して掲載する場合がございます。

●送金先銀行口座：秋田銀行 花輪支店（普）1016281 大館ボラバスプロジェクト 責任者 小林佳久
データ提供先 odatevolubus@gmail.com
大館ボラバスプロジェクト 責任者 小林佳久

領 収 証 様

金、 円也

但し、大館ボラバスプロジェクト第 回催行ツアー支援金として

20 年 月 日

大館ボラバスプロジェクト

責任者 小林佳久

取扱者印

キトリ-----取扱者割印-----

ご支援金受領書（控え）

ご掲載名： _____ 様 JPEG ファイル（有・無）

支援金額： 金、 _____ 円（現金・銀振）（第 回催行分として）

受領月日： 20 年 月 日 ご担当者： _____ 様

ご連絡先： _____（取扱者： _____ 印）

処 理 欄	責 任 者	会 計